

2007年2月20日

報道関係各位

西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社
NTT都市開発株式会社
株式会社NTTファシリティーズ**「次世代サービスエリア構想」に向けた共同開発について**
～ 高速道路もユビキタス時代に ～

西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役会長CEO:石田孝)、NTTコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:和才博美)、NTT都市開発株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三田清)、及び株式会社NTTファシリティーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:森勇)の4社は、西日本高速道路管内のサービスエリア(SA)、パーキングエリア(PA)において、「次世代サービスエリア構想」の創造に向け各社が協力し共同開発することで合意しました。

NEXCO西日本グループでは、高速道路をご利用いただくお客様のご不便を解消するため、24時間営業のコンビニエンスストアやドラッグ・メディカルコーナーの整備、トイレの改善等を進め、便利さの向上に努めてきました。

更にこの度、NTTグループ各社との協力により「安心」「安全」「快適」、そして「楽しく」高速道路をご利用いただける次世代サービスエリアの創造に向け、西日本高速道路管内 約 180 箇所の SA・PA にブロードバンドインフラを整備し、最先端技術による情報サービスを開発するとともに、情報通信技術と環境技術による「人」「街」「自然」が調和する快適な高速道路空間を創造していきます。

今後、4社は長期継続的な関係を構築し、いつでも・どこでも・誰とでも…、快適なユビキタス情報環境を高速道路のフィールドへも展開します。併せて「人に安心・安全」「地球にやさしい」をコンセプトに、お客様から地域住民の方々までご満足いただけるSA・PA=『お客様満足施設』の実現を目指していきます。

本件に関するお問い合わせ先

西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)	広報グループ	青木・橋本	TEL : 06-6221-3210
NTTコミュニケーションズ(株)	広報室	奥田・森	TEL : 03-6700-4010
NTT都市開発(株)	広報担当	浅見・渡辺	TEL : 03-6811-6241
(株)NTTファシリティーズ	営業本部	柴山	TEL : 03-5444-5214

共同開発の概要

4社は長期継続的な関係を構築し、ユビキタス情報環境の整備を進め、「人に安心・安全」「地球にやさしい」をコンセプトとした次世代サービスエリアの実現を目指すために、次の事項について共同開発することで合意しました。

1. ブロードバンド・ネットワークによる新しい情報サービスの開発

西日本高速道路管内の約180箇所のSA・PAにおいて、ハイビジョン映像配信等ができるブロードバンドインフラを整備します

お客様に「安心」「安全」「快適」、そして「楽しく」高速道路をご利用いただく基盤として、通信インフラの整備は不可欠ですが、高速道路は山間部を通過している路線が多く、今までは大容量の安定した通信の確保が非常に困難でした。この度、NTTグループ各社の協力により西日本高速道路管内の約180箇所のSA・PAにおいて、ハイビジョン映像配信等ができるブロードバンドインフラを整備します。

ブロードバンドインフラを活用し、安心・安全で快適に、エンターテインメントを追及したSA・PAにおける新たな情報サービスを共同で開発します

<新サービス例>

- 高画質な大画面ディスプレイを活用したダイナミックな情報サービス(デジタルサイネージ)で観光情報、地域情報、SA・PAのお得情報等を提供
- 電子マネーEdyの決済端末を無線ブロードバンド回線につなぎ、場所、台数を選ばずに設置(屋外特設テント販売所、屋外の自動販売機等)
- ハイウェイオフィス(インターネットカフェ)設置による利便性向上
- デジタルサイネージと西日本高速道路SHDカード『Quadra pass(クアドラパス)』を連携させた新サービス(電子クーポン、ネット通販等)の展開
- セイフティ・ドライブのための音楽・映像配信と香り通信等を組み合わせたリフレッシュ空間の提供

2. 「情報」と「環境」をキーワードにしたSA・PA施設の開発コンセプト・企画・設計についての共同検討

「人」「街」「自然」が調和する快適空間の創造とNTTグループの情報通信技術と環境技術を取り入れた施設の企画・設計を共同検討します

<情報と融合する施設の企画・設計例>

○SA・PAの中心的施設となりうる情報集約施設の企画・設計

<環境に配慮した企画・設計例>

○自然エネルギーの有効利用

- ・SA・PA 施設への太陽光発電パネルの設置
- ・SA・PA 敷地内への小型風力発電機の設置
- ・雨水を貯水して中水や散水用として利用

○再生材、再生可能材の有効利用

- ・施設の内外装に積極的に、再生材、再生可能材の使用

○地域環境への配慮

- ・SA・PA 敷地周辺の環境に配慮し、その場所に最適な施設計画の実施
- ・省エネ型インバータ回路方式の蛍光灯器具の採用(消費電力 50%低減)

3. 各社の役割

今回の合意により、各社はそれぞれが専門とする分野を中心に、共同開発を進めていきます。

西日本高速道路 サービス・ホールディングス(株)	■共同開発のトータルコーディネート
NTTコミュニケーションズ(株)	■ブロードバンドインフラ整備 ■情報サービスの開発
NTT都市開発(株)	■開発コンセプト、企画・デザインの提案
(株)NTTファシリティーズ	■施設設計の提案 ■グリーンエネルギー導入の提案

NEXCO西日本グループの目指すサービスエリアのサービス向上

NEXCO西日本グループでは、SA・PA におけるサービスについて、次の3つのステージを経てお客様満足施設として実現していきます。

■ 第1ステージ…「お客様の不便を解消する」ために

- 夜間のご利用にも便利な24時間営業のコンビニエンスストアの整備
- 急な体調不良のお客様のためのドラッグ・メディカルコーナーの整備
- トイレの改善

■ 第2ステージ…「お客様の便利さの大幅向上を図る」ために

- 高速道路 ETC の他、国際ブランドクレジット機能、電子マネーEdy、ネット通販 eLIO の4つの決済機能を搭載した世界初のハイブリッドICカード『Quadra pass(クアドラパス)』を2007年3月に発行予定

■ 第3ステージ…「お客様満足施設の実現」

- お客様から地域の方々までご満足いただける SA・PA=『お客様満足施設』としてのアミューズメントコンプレックスの実現を目指します。今回の「次世代サービスエリア構想」は、この第3ステージに位置付け、いつでも、どこでも、誰とでも…、快適なユビキタス情報環境を高速道路のフィールドに展開することを大きな柱としています。
また、併せて「人に安心・安全」「地球にやさしい」をコンセプトに地球環境に配慮したSA・PAを創造します。

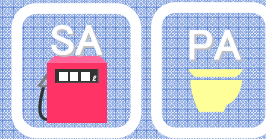
(参考) ユビキタス・サービスエリアのイメージ

(事例1) ハイウェイオフィス

無線ブロードバンド接続により、オフィスと同様の快適な仕事環境を提供できます。



次世代ユビキタスサービスエリア

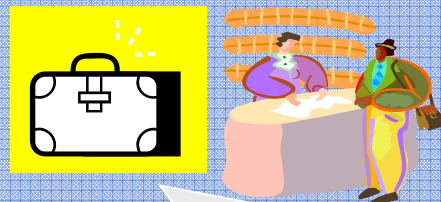


(事例2) Edy無線対応

屋外の臨時特設テントや自動販売機でもEdy決済できます。

(事例3) インターネット検索
(観光情報等)

インターネットで、自由に検索し、欲しい情報を受け取ることができます。



(事例5) デジタルサイネージ

災害・気象等の情報を文字と映像で提供できます。

災害情報
気象情報



(事例4) デジタルサイネージ

観光、宿泊情報等の映像を配信しながら、『Quadra pass』により、ホテルの予約や電子クーポン等を受け取ることができます。